

港区派遣型一時保育・育児支援家庭訪問 あい・ぽーと子育てサポート事業

利用会員の皆様へ カバイ通信 第4号

2007年5月15日

特定非営利活動法人あい・ぽーとステーション発行

代表理事：大日向 雅美・新澤 誠治

住 所：〒107-0062

東京都港区南青山 2-25-1

電 話：03-5785-1577

FAX：03-5786-3264

子育て・家族支援者養成講座事務局

(副施設長 池田)

「カバイ通信」は、2月・5月・8月・11月との15日に発行します。ホームページから、ご覧になれます。

<http://www.ai-port.jp/>



「カバイ」とは、ニュージーランドのマオリ語で「ありがとう」という意味です。この事業は、ニュージーランドのプレイセンターの活動に学ぶ面もあって、マオリ語を用いました。

◆◆会員の皆様からの声◆◆

～利用会員より～

- ・2歳と4歳の子ども達もいつも来て下さる支援者さんが大好き。家だったりあい・ぽーとで遊んで頂いたり、その時の必要に応じて頂けるのでとても助かります。お陰様で先延ばしにしていた歯科通院等も可能になりました。
(森さんより)
- ・我が子が集中して一人遊びをしている時、見守りながら優しく声かけして下さる支援者さん。私は安心して保育をお願いしています。これからもよろしくお願い致します！
(杉浦さんより)

～支援会員より～

- ・約束の日に予定の所へ行く事が楽しみで、手を繋いだ子どもの満面の笑みは最高です。自宅に帰り着いた時に会えるお母さんの笑顔はもっと素晴らしいです。手帳に約束の印を付けるのが楽しみでもっと増したいです。
(井林さんより)
- ・私の活動は不定期なので、人見知りをして泣くお子さんもいます。ゆっくり気持ちに寄り添い遊びにさそって笑顔に変わった時、ほっとすると同時に嬉しさがこみ上げてきます。いつも支えあう心を大切にしたいです。
(小野さんより)

◆◆事務局よりお知らせ◆◆

～あい・ぽーと子育てサポート事業開始から一年が経ちました～

2006年4月に港区の新規事業として、あい・ぽーとステーションの「派遣型一時保育」がスタートしてから、はや一年が経ちました。ご利用いただいている皆様には上記のような温かいお声をいただき、常日頃からご理解・ご協力を賜っておりますこと、心から感謝しております。また、ご登録後まだ支援会員をご紹介できずお待たせしている方々には大変申し訳なく思っております。ご希望にお応えできるよう、引き続き精一杯努めて参りますので、今後とも何卒よろしくお願い致します。



「会員のしおり」改定・深夜料金が変わりました (H19/4/1より施行)

深夜利用料金の規定が変更となりました。今後のご利用の際に、ご確認下さいますようお願い致します。

21:00～24:00の時間帯 → 一時保育：1,600円(1時間につき) 病後児・新生児保育：1,700円(1時間につき)

「保育記録用紙」を一部変更いたしました

保育記録用紙の記入欄を一部変更致しました。新しい用紙は既にお送りしておりますので、コピーをしてお使いください。今回変更致しました「おうちの様子」の太枠で囲った箇所の項目は、当日支援会員がお子様の保育をする上で必要な情報(その日の体温など)となりますので、必ずご記入下さいますようお願い致します。

「会員のしおり」改定・保障保険制度が変わります

保障保険制度の＜会員障害保険＞＜賠償責任保険＞の保険金額を、2007年5月より充実させ、一部変更となりました。詳しい内容をお知りになりたい方は事務局までご連絡下さい。

◆◆利用会員へのお願い◆◆

- ・事前打合せをされましたら、一週間以内に事務局へ事前打合せの結果報告をして下さい。この報告がないと利用しないものとみなし、支援会員に他の利用会員を紹介することもありますので、ご連絡をお願い致します。

※「カバイ」通信は、2月、5月、8月、11月の15日に発行しますので、ホームページからご覧下さい。(<http://www.ai-port.jp/>)
尚、HPをご覧頂けない場合は、FAX又は郵送いたしますので、お電話にて事務局までお知らせ下さい。